

NPO (特定非営利活動) 法人 笠岡を元気にする会

本会は、2012年5月に結成され、同年9月12日にNPO法人の認証を受けました。
活動の視点を、笠岡の元気を創る“まちおこし”とし、特に、①島、②農村、③商店街、④干拓の活性化支援を行い、同時に社会的弱者の方々の“さいごの砦”“駆け込み寺”として、会員のみなさん方と力を合わせて、生活相談を強めていきたいと思ひます。

元気会 〒714-0085 笠岡市四番町3-20 TEL 63-0911 HP <http://kasaoka-genkikai.com>
(「元気会」の事務所は、笠岡グランドホテル正面です 気軽にお立ち寄りください)

No.38

2015年7月1日発行



笠岡の元気づくり 社会的弱者の方々の“さいごの砦” 駆け込み寺として みんなで活動した1年間を再確認!

NPOとして発足して3回目の総会を6月19日(金)午後6時半より、サンライフ笠岡で開催し、この一年間の活動を振り返り、さらに本年の活動の充実を再確認しました。総会には、51人の会員に出席していただきました。

報告は目で見る映像を中心に行い、非常に喜ばれ

ている、集え～る・ひまわりの活動などに拍手が送られていました。また、緊急保護活動や生活困難者自立支援など、特殊な活動の重要性も再確認されたものです。活動の広がりが、福祉医療機構助成・24時間テレビ車・NHK番組取材などに表れていることを実感した総会でした。

会員・支援者の方々のご協力に心から感謝、感謝です

継続 私たちの活動は、ボランティアの心を基本に、豊かで元気な笠岡づくり、また、誰もが万一のアクシデントに巻き込まれた時の“駆け込み寺”。さいごのセーフティーネットの役割を、NPOという舞台で展開しようとするものです。この日常的な活動に必要な人的支援、財的支援は、志や思いを共有し、理解していただいている会員のみなさま方やスポンサーの方々力がなければ、継続することは不可能です。

この一年間、約400件を越す生活相談等に対応できるのも、こうしたみなさま方のご支援があったればこそであります。本当にお世話になりました。心から感謝いたします。

理事長 柚木 義和

～7月イベントのご案内～

4日(土) 体験ツアー
白石踊鑑賞

まだ間に合うよ

大人5,000円・小学生2,500円

申込み：井笠観光㈱
62-3344

5日(日) 11:00～
銭太鼓寿会

笠岡市民会館

すず心連盟10周年記念公演

ぜひ、ご来場を

三笠博通さん

7月1日(水)～30日(木)

1000作達成記念展

ワコミュージアム

別紙
参照

17日(金)

すみれ会
夏祭り



18日(土)

よつちやれの夜
熱狂乱舞



23日(木)

ふるさとで奏でる
ヴィオラ四重奏!

ルネスホール(岡山市)

24日(金)

人権講演
平和祭

13:30～ 笠岡市民会館



25日(土)

笠岡花火大会!

全員集合お～

5000発だよ♪



NPO元気会の活動を定める定款には、①社会的弱者支援と共に②島地部③干拓④商店街⑤農村部の活力支援を定めています。

裏面も見てね♪

お知らせコーナー

・会員のみなさんの情報
・6月・7月の出来事など 共有コーナーです

NPO元気会の活動を定める定款には、①社会的弱者支援と共に②島地部③干拓④商店街⑤農村部の活力支援を定めています。

6/2 (水)

初の入賞 ゲートボール



2年以上もゲートボールに参加していますが、常に下から1番か2番。それが、今回3位という初の快挙♪

6/6 (土)

大島・湯舟 自治会と交流

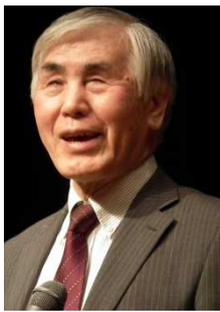


大島まちづくり協議会の紹介のもとで、湯舟地区の自治会のみなさんと交流。小旅行も計画。国宝指定された、島根県松江の城下で楽しみました。湯舟のみなさん、お世話になりました。

6/7 (日)

竹内昌彦先生に 感動

“見えないから見えたもの。”の映画に続いて、今回は竹内先生、ご本人が来笠され、障がいを持つ半生記と共に、人間としての生き様を熱く講演。感動でした。



集え～る・ひまわり -6月は太平洋を見に行きました-

80歳以上の方ばかりの“集え～る”ですが、今度は太平洋が見たいと元気一杯。



6月12日に、高知は桂浜までワザワザ海を見に行きました。みんな若いし元気。事務局は疲れしました。

6/15 (月)

視覚障がい の方と干拓 玉ネギ取り



外出困難な目の不自由な方と、玉ネギ掘りで楽しい一日をフォロー。

6/26 (金)

東北支援 へ激励金 ひなぎくの会



平成23年3月の被災以降、今日まで継続的に東北支援を続けている“明日への架け橋”に対し、保母さんたちのグループが激励金を。復興支援を風化させてはなりません。

6/27 (土)

リレマラソン 優勝！



ランニングクラブと元気会のメンバーでハーフマラソンの距離に挑戦。暑さにも年齢にも負けず、元気一杯走り、見事、1時間6分19秒で優勝です。

障がい児・者 交流卓球大会 8月9日(日) 参加者募集中

〆切：7月25日(土)

総合体育館で、聴覚障がいの方との交流卓球大会の出場者募集です。

詳細は、63-0911(元気会)まで

6/20 (土)

ラジコン 世界一と 交流



農道空港を練習場としているチームFKのメンバーである、出雲市出身の方が世界一となりました。元気会が歓迎祝勝会を企画。お祭りでした。

6/21 (日)

商店街は 百縁市

商店街や農村を応援する定款を持つ元気会は、21日の百縁市と農事組合法人で頑張る田植え祭も応援しました。

新山奥山 営農組合では 田植え祭



甘い話・メールには お気をつけください

最近の生活相談には、メールや手紙・電話を使った、甘い商取引などのヤミ金・インチキ商法の問題が多発しています。特に高齢者を狙ったものが多く、ご家族も含めて甘い話には乗らないようにご注意ください！



掲示板

よろしかったらお譲りします
ルームランナー器具



健康保持の道具です。申込み順です。申込みは、63-0911(元気会)まで。

NPO法人 笠岡元気会は 笠岡を元気にするこんな人を応援しています

笠岡発 伝統の味を守り続ける

田口浩二氏 (59歳)

タグチの大判焼(フーマン) と 大人気ミルクセーキ



笠岡に住む人にとって、知らぬ人は居ない『タグチのフーマン』その一世を風靡した田口商店の伝統を守り続けているのが、老舗三代目となる田口浩二氏 (59歳) です。戦前より続く伝統の味を、初代・悦二氏、二代目・吉夫氏と継ぎ、大判焼きの伝統を守り続けてきています。

夏は絶品の ミルクセーキ



28歳から三代目を継ぎ、笠岡の大判焼きの代名詞店として先代から味を守り続けて30年余り。その製造の技術は天下一品。冬は夫婦まんじゅう、そして、開発したのが夏のミルクセーキ。余りにも大きくて、卵の風味と氷の妙味の中で、テレビ番組でも紹介された程。絶品・絶品です。

巨漢に似合わず、製造手さばきは抜群。特徴のある高音の“いらっしゃい”のトーンが、大判焼きのイメージと不思議と一致する。ミルクセーキづくりの氷割りと卵割りの気っ風の良さは、お客さんを喜ばせる。生まれながらの、笠岡を元気にする商売人の一人です。元気会推薦の店長とお店です。



持ち帰りばかりでなく、お店の中でもゆっくり食べられます